

カラ チャリティコンサート 25回記念 【かけはし 2025】

日本歯科大学九段ホールにて入場無料です。ぜひご来場ください。

日時：2025年12月7日（日曜日） 午後2時開演

**出演：Don Almas（スペニッシュギターユニット）
村上 一枝（カラ代表）**

Don Almas (桜庭 伸弘・谷島 凜樹) のスペニッシュギターのライブと、カラ西アフリカ農村自立協力会 代表村上一枝 (54回卒) のトーク「マリ共和国支援のその後」を行います。
これまでのご支援に感謝をして、入場無料といたします。ぜひご来場ください。



激しさと哀愁を合わせ持つスペニッシュギターに、様々な音楽要素を融合させ「物語を読んでいるような音楽」と称されるドンアルマス独自の世界観を確立。

ギターをかき鳴らす指さばき、白熱のライブパフォーマンスは年代を問わず支持を受け「心搖さぶる音楽」として口コミで評判となる。

エレキギターの桜庭伸弘とクラシックギターの谷島凜樹が、同時期に日本フラメンコ ギター界の巨匠、伊藤日出夫の門を叩き、2005年にドンアルマスを結成。師と共に国内外の公演に参加し腕を磨いた実力派。

2009年、イタリア・フランスの作曲旅を経て、オリジナル曲中心のライブ活動を開始。

2011年には1000人コンサートを実現し売上全額を東日本大震災被災地に寄付。現在まで毎年の支援を継続中。

ニューヨーク単独ライブを成功させて以降、アフリカ開発会議で来日したレソト王国タバネ首相歓迎式典、FAWA(アジア太平洋女性連盟)国際会議、全米桜祭りでの演奏をはじめ、伊勢神宮での公演や豪華客船「にっぽん丸」のエンターティナーに抜擢されるなど、国内外に活躍の場を広げている。

令和元年には国立劇場で開催された日本舞踊「宗家 藤蔭流藤蔭会」に出演。ドンアルマス作曲の長編曲「古事記」をもとに天岩戸伝説を創作。国立劇場に立つスペニッシュギターユニットとして、注目を集めている。